

職務経歴書

基本情報

- 最終更新日: 2025-04-12
- Name: 松岡 良
- Address: Malaysia
- Email: piaxv95@gmail.com
- ポートフォリオサイト: <https://ryo-aihub.com>
- LinkedIn: <https://www.linkedin.com/in/ryo-matsuoka-978005216/>
- Github: <https://github.com/ryo0905-eng/CV>

この職務経歴書はMarkdown言語で作成し、Githubで公開・バージョン管理しています。

概要

製造業においてデータドリブンな改善とDX導入を推進。電子部品業界にて10年以上にわたり、生産性向上、歩留まり改善、コスト削減を実現。うち約2年は海外駐在経験を持ち、ローカルスタッフのマネジメントやグローバルな改善活動にも従事。Python、統計解析、BIツールを用いた現場主導型のデータ分析に強みを持ち、近年では機械学習を活用した加工条件最適化にも取り組む。

また、[ポートフォリオサイト](#)を通じて以下のような成果を公開：

- **Flask×OpenAI APIによるレシピ提案Bot**：チャット形式で料理を提案するWebアプリを構築
- **Streamlit×PyCaretで株価予測アプリ**：機械学習による株価予測を簡易UIで体験可能に
- **Kaggle投稿**：データ可視化・予測モデルに関するNotebookを複数公開
- **ブログ**：Python・統計・DXに関する実践知見を記事として発信

これらを通じて、日常課題へのAI応用力とアウトプット継続力を磨いている。

今後は、製造現場とデジタル技術を橋渡しできるポジションで、改善・DX推進をより戦略的にリードしていきたいと考えている。

スキル

- **データ分析・機械学習**：統計、実験計画法、JMP、Python（Pandas, Matplotlib、Scikit-learn 他）、Linux
- **BI・可視化**：Spotfire、Power BI、SQL
- **DX推進**：業務要件定義、ETLパイプライン構築
- **現場改善**：歩留まり改善、生産性向上、原価低減、QMS、FMEA、FTA、プロセス開発
- **マネジメント・リーダーシップ**：プロジェクトの推進、OJT設計、技術教育、海外現地法人での人材育成（3名）、英語によるローカル社員の面接・採用経験（1名）
- **その他**: Markdown、Git、GitHub、Webアプリ開発(Flask、Streamlit)

保有資格・認定証

- 統計検定2級(2025)
- Data Scientist Associate (Datacamp 2024)
- マナビDX Quest 2024年度:
 - ケーススタディ教育プログラムGold修了証(AIの実装を通じたDXプロジェクトの疑似体験)
- オンラインプログラミングスクール デイトラPythonコース修了（2024）
- ファイナンシャルプランナー3級（2024）
- マナビDX Quest 2023年度:
 - 第2ターム 地域企業協働プログラム修了証(データ分析を通じたデータ・デジタル技術の活用可能性の設計/初期的な検証)
 - 第1ターム ケーススタディ教育プログラムGold修了証 (AIの実装を通じたDXプロジェクトの疑似体験)
- Python3エンジニア認定データ分析試験（2023）
- G検定（JDLA Deep Learning for GENERAL 2023#5）
- ITパスポート(2023)
- 簿記3級（2023）
- Supervised Machine Learning: Regression and Classification (Coursera 2023)
- 普通自動車免許

語学

- 英語: 中級 (TOEIC 785点, 海外工場駐在 約2年)
- 日本語: ネイティブ

NGKエレクトロデバイス株式会社(製品：セラミックパッケージ)

Quality Control Manager (マレーシア, Mar 2024 - Present)

加工材料(金めっき)使用量最適化プロジェクト

目的：金めっき工程のコスト削減を実現するため、品番別の使用量を監視・最適化システムを構築

役割：プロジェクトリーダーとして要件定義、ETLパイプラインの構築、Spotfireダッシュボード作成、分析から最適化指示まで一貫して担当

実績：

- 要件定義：KPI(金使用量)を品番別に落とし込むために必要なデータと計算式を定義。ドメイン知識を活用した迅速な定義に加え、計算式の簡略化により計算負荷軽減を実現。
- ETLパイプライン：pythonを用いてデータソースからデータを抽出、加工、データベースへの格納までを自動化。pythonはLinuxサーバー上で動作。
- BIダッシュボード：Spotfireを用いてデータベースからデータを抽出し、ダッシュボード化。品番別の金使用量の可視化。合わせて最適化条件の提案アルゴリズムを実装。ローカル社員の育成と運用定着化も推進。
- 結果、KPI目標(金めっき使用量)を超過達成し、年間約1.2億円のコストダウンを実現。社内MVPに選出される。

複数設備データのリアルタイム可視化プロジェクト

目的：工程データの取得・分析を容易にし、データドリブンな意思決定を促進

実績：上述のプロジェクトのETLパイプラインとBIダッシュボードを他プロセスへ水平展開し、データ取得・可視化工数をゼロに。

加工条件自動選定システム構築プロジェクト

目的：新製品立ち上げ時の加工条件設定をAIで効率化し、試作・調整工数を削減する

役割：プロジェクトリーダーとして要件定義、前処理設計、予測モデル構築、精度検証まで一貫して担当

実績：python(scikit-learnライブラリ)を用いて加工条件を選定するアルゴリズムを構築。立ち上げ工数を従来比90%削減。

Skills: Python (Pandas, Numpy, Matplotlib, Seaborn, Scikit-learn, SQLalchemy他) , SQL server, Linux, BI (Spotfire)

生産技術エンジニア (山口, Apr 2023 - Feb 2024)

セラミックパッケージの歩留まり改善プロジェクト

目的：セラミックパッケージの歩留まりを改善するため、データ分析を実施。

実績：

- 品番別の歩留まりをpythonを用いて分析し、共通する設計を特定
- 設計と歩留まりの因果関係について、ドメイン知識を活用して仮説を立て、仮説を検証するために実験計画法を用いた効率的なデータ取りを実施。仮説を裏付け。
- 原因となっていた設計を修正し、歩留まりを改善。

新規無電解めっきプロセス開発プロジェクト

目的：次世代製品に必要な無電解めっきプロセスの量産化。

実績：

- 無電解めっきプロセスに関する文献を調査し、新規プロセスの必要性を明確化。
- 薬液の選定、基礎技術評価、プロトタイプラインの構想を作成。
- 上記を経営層に報告し、プロトタイプラインの投資承認を獲得。

Skills: プロジェクトマネジメント、プロセス開発、Python (Pandas、Numpy、Matplotlib、Seaborn、scipy)、実験計画法、仮説検定

株式会社岡山村田製作所

製造技術・品質管理エンジニア (岡山, Jun 2022 - Oct 2022)

- 担当製品: セラミック多層LCフィルタ
- 担当プロセス: カット、バレル、焼成、めっき、外観選別
 - 工程変更管理業務に従事。
 - 品質トラブルに対し、5ゲン主義（現場、現物、現実、原理、原則）に基づいた調査を実施。統計解析ソフトJMPを用いて工程データを分析。現場ヒアリング、SEM/EDX観察、実験計画法による要因スクリーニング、再現実験で真因を解明し、出荷遅延を回避。
 - 歩留まり目標達成のため、チームメンバーを募集し、業務アサインと進捗管理を実施。当初目標を100%達成。

Skills: QMS、歩留まり改善、プロジェクトマネジメント、データ分析、SEM/EDX、5ゲン主義

Process Engineer (シンガポール, Jun 2021 - Dec 2021)

- 担当製品: 積層セラミックコンデンサ (MLCC)
- 担当プロセス: バレル、めっき

- 役割: 海外短期留学制度を用いて1年間の留学。
 - ローカル社員と協働し、プロセス起因の不具合発生率を100ppm→0ppmに削減。

Skills: 歩留まり改善、英語、異文化理解

製造技術エンジニア (岡山, Apr 2014 - Dec 2020)

- 担当製品: セラミック多層LCフィルタ
- 担当プロセス: カット (ダイシング)、バレル、めっき
 - 新規めっきプロセス導入プロジェクトを発案。部門横断で約10名のメンバーを集め、スケジュール遅延なく導入を完遂。
 - 新入社員教育を担当。育成計画書の作成、OJTによる業務説明を実施。
 - 新規めっき加工部材の選定、ライフ限界データ取得によるライフ延長でコストダウンを実現。
 - 統計解析ソフトJMPを用いた設備データ分析、実験計画法による要因スクリーニング実験で、不良の真因を早期解明。年間約1億円のコストダウンを達成。
 - 工程トラブルシューティング、FMEA作成。

Skills: プロジェクトマネジメント、歩留まり改善、原価低減、生産性向上、OJT、実験計画法、統計、データ分析、FMEA

学歴

- Apr 2012 - Mar 2014: 岡山大学大学院 自然科学研究科 電子情報システム工学専攻
- Apr 2008 - Mar 2012: 岡山大学 工学部 電気電子工学科

年収・希望条件

- 現年収（実質換算）：約850万～900万円（駐在手当・住宅補助含む）
- 日本勤務換算ベース：約700万～750万円
- 希望年収：750万～850万円（応相談）
- 希望勤務地：第一志望は関西圏。条件が合えば関東圏、福岡、名古屋、広島、岡山も前向きに検討可能
- 希望働き方：週1回以上のリモートワークを含むハイブリッド勤務を希望（フル出社のみは除外）
- 転職希望時期：なるべく早期（マッチするポジションがあれば柔軟に調整可能）